

第1回「三井ゴールデン匠賞」贈賞式開催  
**191組の応募の中から**  
**富山県高岡市の高岡銅器、株式会社 能作(のうさく) が**  
**グランプリ受賞！！**

この度、三井グループ24社で構成する「三井広報委員会」は、2015年9月、伝統工芸の分野において革新的な取り組みをされている方を表彰する「三井ゴールデン匠賞」を創設し、厳正なる審査を経て、2016年2月に第1回「三井ゴールデン匠賞」の受賞者5組（個人および団体）を決定、記念すべき第1回贈賞式を本日3月29日（火）に、よみうり大手町ホールにて開催いたしました。

贈賞式では、「三井ゴールデン匠賞」受賞者の功績を称えるとともに、受賞者の中から、さらに「グランプリ」を、そして一般の皆様による投票で決定した「モストポピュラー賞」を各1組ずつ発表いたしました。栄えある**グランプリは、富山県高岡市の高岡銅器、株式会社 能作(のうさく)**（代表：能作克治(のうさくかつじ)さん※団体として受賞）、**モストポピュラー賞は、岩手県盛岡市の南部鉄器、株式会社 岩鑄(いわちゆう)**（代表：岩清水晃(いわしみずあきら)さん※団体として受賞）となりました。



写真 右：株式会社 能作 代表 能作克治さん  
左：三井ゴールデン匠賞 審査員長 飯野健司



KAGO スクエア

#### 【各受賞者コメント】

##### グランプリ

###### ■株式会社 能作（代表：能作克治さん）（高岡銅器／富山県高岡市）※団体として受賞

第1回のグランプリを受賞でき、このように名誉なことはありません。この賞は富山県高岡の、そして日本全国の伝統産業に携わる方々の励みとなります。非常に誇りに思います。職人・社員一同、感謝申し上げます。今後も技術ノウハウを広く公開していくことで、1社にとどまることなく産地全体の発展に繋がっていきたく思います。

##### モストポピュラー賞

###### ■株式会社 岩鑄（代表：岩清水晃さん）（南部鉄器／岩手県盛岡市）※団体として受賞

本当にうれしくてたまりません。感謝感激という気持ちを初めて知りました。より一層、より良い商品づくりに励んでいきたいです。

###### ■杉原吉直さん 株式会社 杉原商店 越前和紙／福井県越前市

越前には紙漉（す）きの職人がたくさんいます。デザイナーもいます。私は職人ではなく彼らを結ぶ架け橋ですが、今回、このような賞をいただき本当にありがたく思っております。これを励みにますます頑張りたいです。

###### ■立川裕大さん 株式会社 t.c.k.w 伝統技術ディレクター

日本の伝統工芸の分野には、びっくりするほど優れた技術をもった職人が多いのですが、それを世に出す役割の人は少ないのが現状です。私は特にインテリアの世界でその役割を担っています。自分のようなディレクター職にこのように目を向けていただき感謝にたえません。

###### ■福島武山さん 九谷焼／石川県能美市

思いがけない賞をいただき本当に感謝しております。これまで私は多くの人に育てていただきました。うちで修行している若い人たちにも励みになります。この賞が大きな渦を起こしてくれることを期待しています。

# [第1回「三井ゴールデン匠賞」受賞者]

## モスト ポピュラー賞



いわちゆう  
株式会社 岩 鋳  
いわしみずあきら  
代表 岩清水 晃  
南部鉄器／岩手県盛岡市  
※団体として受賞



すぎはらよしなお  
杉原吉直  
株式会社 杉原商店  
越前和紙／福井県越前市



たちかわゆうだい  
立川裕大  
株式会社 t.c.k.w  
伝統技術ディレクター

## グランプリ



のうさく  
株式会社 能作  
のうさくかつじ  
代表 能作克治  
高岡銅器／富山県高岡市  
※団体として受賞



ふくしまぶざん  
福島武山  
九谷焼／石川県能美市

### 株式会社 岩 鋳 (いわちゆう) ※団体として受賞

代表：岩清水 晃 (いわしみず あきら) 南部鉄器／岩手県盛岡市

400年以上の歴史をもつ南部鉄器。黒光りする渋い鉄瓶が有名だが、南部鉄器の工房の一つである岩鋳は、木炭、ガス、IH調理器と熱源を選ばない鉄瓶やカラフルな色の急須を開発し、現在は欧州、北米、アジアなど海外においても実績をあげている。以上のように、伝統的な技術、意匠を守りながらも、現在の生活様式に順応できるような技術革新を実現している点が評価された。



急須 格子アラレ (左)、平底撫肩鉄瓶1L (右)、  
オムレット24cm (下)

### 杉原 吉直 (すぎはら よしなお)

所属：株式会社 杉原商店 越前和紙／福井県越前市

江戸時代から続く越前和紙の紙問屋杉原商店の代表でありながら、積極的な異業種との融合や新技術の開発、海外への販路拡大などの取り組みが評価された。例えば、手漉(す)き和紙の技法にデジタル技術を組み合わせることで、オリジナルのデザインを小ロットで作成することに成功した「DECO-WASHI (デコ和紙)」や越前和紙の軽さと越前漆器の丈夫さを融合させることで、日用品雑貨から空間装飾まで用途を広げること成功した「漆和紙 (うるわし)」などが代表例として挙げられる。



漆和紙

### 立川 裕大 (たちかわ ゆうだい)

所属：株式会社 t.c.k.w 伝統技術ディレクター

漆や竹細工など、日本の伝統的手仕事と現代のデザインを結び付けながら、日本各地の伝統技術の活動領域を、最新のインテリアデザインの世界に拡張させることに貢献したプロジェクト「ubushina」などの取り組みが評価された。具体的には、建築家やインテリアデザイナーに日本各地の伝統工芸の魅力をアピールすることで、物件に合わせた特注品(主に家具・照明・内装材・アート)の需要喚起を成功させたことが挙げられる。



テーブル/ubushina

### 株式会社 能作 (のうさく) ※団体として受賞

代表：能作 克治 (のうさく かつじ) 高岡銅器／富山県高岡市

富山県高岡市に400年にわたり伝わる伝統的な鍛造技術を受け継ぎながら、様々な新しい試みを行っている。従来の流通に頼らない独自の展示会開催や、柔らかく扱いにくいとされてきた「錫(すず)」を用い、使う人が自在に「曲げて使う器」を開発し高岡銅器のイメージを変えた。さらにこうして得たノウハウを、産業全体の発展を視野に同業者に公開、職人の減少と高齢化が進む中、雇用を増やし若年層への技術の継承に成果を上げるなど、流通、商品開発、地域貢献など多岐にわたる活動が評価された。



KAGO スクエア L

### 福島 武山 (ふくしま ぶざん)

九谷焼／石川県能美市

九谷焼の伝統技法・赤絵細描の第一人者。一度目にすると、より目を凝らして見入りたくなる精緻な赤い線が特徴。その2mm幅に7本の線を描くという細かさだけでなく、線1本1本の正確さと伝統的な小紋を豊富に取り入れた意匠は他の追随を許さない。さらに、九谷焼技能向上研修を積極的に行い後継者育成に尽力する一方、仏工ルメス社より時計文字盤の製作依頼を受けるなど、九谷焼における圧倒的な技術力を有しながら、国際的にも活躍の場を広げる取り組みと実績が評価された。



赤絵網手台皿

## 【贈賞式の様子】



※写真左より（受賞者5名）  
岩清水晃さん、杉原吉直さん、立川裕大さん、能作克治さん、福島武山さん



前列 受賞者5名／後列 審査員

※画像をご入用の方は下記よりダウンロードをお願いいたします。

<http://goo.gl/vlnHO1>

### 【概要】

- 主 催：三井広報委員会
- 後 援：経済産業省、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
- 特別協力：読売新聞社、宣伝会議

### ■賞の種類／賞金：

- ・三井ゴールデン匠賞：50万円 ※三井ゴールデン匠賞受賞者の中からグランプリ、Most Popular賞を選出
- ・グ ラ ン プ リ：三井ゴールデン匠賞50万円＋グランプリ50万円 計100万円
- ・Most Popular賞：三井ゴールデン匠賞50万円＋Most Popular賞20万円 計70万円

三井ゴールデン匠賞 公式HP <http://mgt.mitsuipr.com/>

### 【三井広報委員会】

三井グループ企業24社（ほか特別会員会社1社）で構成し、様々な文化活動および広報活動を通じて、国際交流や地域社会の活性化に貢献すると共に、社会の繁栄と福祉に寄与し、三井グループのより一層のイメージ向上を目指しています。



三井広報委員会

三機工業 新日本空調 三井住友建設 サッポロビール 東レ 王子ホールディングス デンカ 三井化学 日本製鋼所  
三井金属 東洋エンジニアリング 三井造船 日本ユニシス 三井物産 三越伊勢丹ホールディングス 三井住友海上  
三井住友銀行 三井住友ファイナンス&リース J A三井リース 三井生命 三井住友トラスト・ホールディングス 三井不動産  
三井倉庫ホールディングス エムサービス

### 三井ゴールデン匠賞に関するお問い合わせ

「三井ゴールデン匠賞」事務局

TEL: 03-3475-7673 (月～金/9:00～18:00)

MAIL: [mgt@mitsuipr.com](mailto:mgt@mitsuipr.com)

### 報道関係者様からのお問い合わせ

「三井ゴールデン匠賞」広報事務局 ((株)ユース・プランニング センター内)

TEL: 03-3406-3411 FAX: 03-3499-0958 (24時間受付)

担当：三岩・浅野